科目名	看護のための物理学	時期	1年次　前期
講 師	越後 弥大	単位(時間) 回数	1単位(30時間)15回
科目の概要	科学的根拠に基づいた安全・安楽な看護技術の提供に不可欠である物理学の基礎と看護実践との関連を学ぶ。		
目 標	1 一般的な法則が個々の事象にどのように使われているか理解する 2 看護援助技術における原理・原則など物理学的内容を理解する		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☐ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト	新体系看護学全書 基礎科目 物理学 メヂカルフレンド社		
参考文献	平田雅子『ベッドサイドを科学する』学研		
評 価	筆記試験		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	質点の力学 体位変換の原理を学ぶ	1. 速度と加速度 2. ニュートンの運動の法則	講義
2･3	剛体の力学 倒れない条件、倒れにくい条件	1. 力学的エネルギーの保存則 2. トルクとは 3. 剛体の釣り合い 4. 重心とその具体的解釈	
4･5	流体 水中リハビリテーションで感じる 体重は？	1. 重心と安定性 2. アルキメデスの原理 3. ベルヌーイの原理	
6･7	圧力 圧力と看護の深い関係	1. 気圧 2. 血圧 3. 酸素ボンベ 4. サイフォンの原理	
8	看護に必要な電気学 電気の基本を学ぶ	1. 電気に関する基本的知識 2. 感電に関する基本的知識	
9～11	熱現象 看護に役立つ水の特異性	1. 熱膨張 2. 比熱と潜熱 3. 熱と仕事 4. 熱の移動と保温	
12	音に関する現象 音と医療の意外な関係	1. 音波の基本的知識 2. 音の強さと大きさ 3. ドップラー効果 4. 医療に必要な超音波	
13	光に関する現象 様々な医療現場で役立つ光	1. 光の性質 2. レンズと眼鏡	
14	放射線防護と応用 毒にも薬にもなる放射線	1. X線 2. 放射線防護 3. 放射線元素の崩壊と半減期	
15	終了試験		

科目名	生物と生命	時期	1年次　前期
講 師	齋藤 大造	単位(時間) 回数	1単位(30時間)15回
科目の概要	人間を中心とした生命現象と各種器官の機能・進化・環境とのかかわりに関する基礎を学び、「生命」の尊さについて学ぶ。		
目 標	1 生命を維持するための体のしくみを理解する 2 生物と環境の関りを理解する 3 生命の尊厳を理解する		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☐ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☐ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト	系統看護学講座 基礎分野 生物学 医学書院　　資料(印刷資料)		
参考文献	看護初年度コレダケ -生物、数学、物理、化学、言葉－第1版 メディックスメディア		
評 価	・小テスト 30%(各3回)　　・筆記試験 70%(定期試験) ・再試験は小テストの成績は加味せず　　・再々試験は実施せず		

授 業 計 画

回数	項 目	内 容	方 法
1･2	・生命体のつくりとはたらき ・生命維持のエネルギー	細胞の構造 細胞を構成する物質 浸透圧 生体内の化学反応	講義 (プレゼンを使用しスライドを交えながら)
3･4	・細胞の増殖とからだのなりたち	細胞分裂 細胞の分化と個体のなりたち	4 回目:小テスト
	・遺伝情報とその伝達・発現のしくみ	染色体 遺伝の法則、遺伝情報	
5･6	・生殖と発生	受精と発生 哺乳類の発生	
	・個体の調節	ホメオスタシス 各器官系のはたらき ・呼吸系 ・消化系 ・循環系 ・免疫系 ・排出系 神経のはたらき ホルモンのはたらき	8 回目:小テスト
7･8	・刺激の受容と行動	神経系における情報処理 環境の情報と受容 細胞運動のしくみ 行動	12 回目:小テスト
9～11	・個体の老化	個体の老化と老年症候群	資料(印刷教材)を用いての講義
12～14	・加齢に伴う諸臓器の変化	・循環器と腎臓の加齢変化 ・呼吸器と消化器の加齢変化 ・造血器と免疫系、内分泌と生殖器、骨、関節、脳の加齢変化	資料(印刷教材)を用いての講義
15	終了試験		15 回目:定期試験

科目名	論理的思考	時期	1年次　前期
講 師	鈴木 恵	単位(時間) 回数	1単位(30時間)15回
科目の概要	論理的思考に基づく客観的なものの見方・表現力・伝達力を学び、問題発見能力、問題解決能力の基礎を学ぶ		
目 標	1.話しことばと書きことばの相違を理解し、理解力・表現力の向上を目指す		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☐ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト	すべて配付プリントにより行う		
参考文献	松村明『国語表現法』(おうふう)		
評 価	学習態度及び課題・試験を総合的に評価する		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	論理的思考１	・論理的思考とは何か、創造的思考と比較しながら考える。	配付プリント(以下同)
2	論理的思考２	・文の構成・題目、文のつながりを基に、論理的思考を考える。	
3	ことばの機能	・ことばの機能とは何かを考える。	
4	ことばの獲得１	・話しことばの獲得の歴史を考える。	
5	ことばの獲得２	・書きことばの獲得の歴史を考える。	
6	言文一致運動１	・黎明期の言文一致運動を考える。 ・井上ひさし『國語元年』を読む。	
7	言文一致運動２	・初期の言文一致運動を考える。	
8	言文一致運動３	・発展期の言文一致運動を考える。	
9	言文一致運動４	・確立・完成期の言文一致運動を考える。	
10	話しことばと書きことばの相違１	・小中学校のテキストの記述により、話しことばと書きことばの相違を考える。	
11	話しことばと書きことばの相違２	・日常生活の実例により、話しことばと書きことばの相違を考える。	
12	共通語と方言	・夏目漱石『坊っちゃん』とその方言訳を基に、話しことばと書きことばの相違を考える。	
13	方言の発生と分布	・方言と暮らしとの関係を考える。	
14	学校教育における「話すこと・聞くこと」指導	・論文「話すこと・聞くこと」指導への一提言を読む。	
15	学校教育における「書くこと」(「読むこと」)指導	・論文「書くこと」指導への一提言を読む。 ・講義全体のまとめを行う。	

科目名	情報科学	時期	1年次　前期
講 師	坂口 淳	単位(時間) 回数	1単位(15時間)8回
科目の概要	情報処理やコンピュータのハード、ソフト、ネットワークの基本的概念と技術を学ぶ		
目 標	1 情報と情報処理の基礎概念、コンピュータの基礎としてのハード・ソフトの概念を理解する 2 パソコンの基本操作、アプリケーションソフトの活用を修得する 3 統計処理の基礎知識を習得する		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☐ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト	椎橋実智男:看護・医療系のための情報科学入門 第2版(サイオ出版)、授業中にプリントを配布する		
参考文献			
評 価	平素の授業状況の取り組みと演習課題の提出状況を総合的に判断して行う		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	情報と情報処理	インターネット、コンピュータ、情報端末の使用方法について学習し、情報化社会における諸課題、情報セキュリティについて学習する。	教室による講義
2	コンピュータによる文書作成方法	コンピュータを用いた文書の作成方法について学習する。	コンピュータ演習
3	統計処理の概要	統計処理のための基本的概念について学習する。	教室による講義
4～5	表計算ソフトの利用方法と記述統計	表計算ソフトを用い、表とグラフの作成方法および表計算機能(関数の使い方)、記述統計について学習する。	コンピュータ演習
6～7	推測統計・仮説検定	推測統計と仮説検定の考え方について学習する。	コンピュータ演習
8	終了試験		教室による課題

科目名	看護情報学	時期	2年次　前期
講 師	看護師として５年以上の実務経験を有する専任教員、臨床看護師	単位(時間)、回数	１単位(15 時間)、８回
科目の概要	看護における情報の意味と看護の質を向上するための文献検索とその活用方法について学ぶ。医療・看護の現場における電子カルテなどの病院情報管理システムの活用方法、データの倫理的取り扱いについて学ぶ。		
目 標	1 看護における情報の意味と文献検索とその活用方法について理解する。 2 医療・看護における情報管理システムと情報倫理を理解する。		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☑ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト	系統看護学講座 別巻 看護研究, 医学書院 系統看護学講座 別巻 看護情報学, 医学書院		
技術経験録 演習項目			
評 価	筆記試験、課題レポート		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方法	担当講師
1	看護における情報	1 看護における情報 1)看護ケアの提供に必要な情報	講義	専任教員
2～4	既存の情報の収集方法	2 既存の情報の収集方法 1)文献とその種類 2)文献の読み方 3)文献検索の方法 4)文献の引用について	講義 演習:文献検索	専任教員
5･6	医療・看護における情報システム	1 病院情報システム 1)入院患者ケアシステム 2)看護管理・業務支援システム 3)病棟管理・業務支援システム 4)医療過誤防止システム 5)クリニカルパス 6)DPC 7)医療用画像管理システム 8)院内ｅラーニングシステム	講義	臨床看護師
		2 新発田病院の電子カルテシステムの実際	演習:新発田病院の電子カルテシステムを用いた演習	臨床看護師
7	医療・看護における情報倫理	3 地域医療福祉のネットワークと情報システム 1)医療・介護・健康分野のネットワーク化の推進 2)地域医療福祉を支える要素 3)地域おけるICT活用		臨床看護師
8	終了試験			専任教員

科目名	人間生成論	時期	1年次　前期
講 師	有川 宏幸	単位(時間) 回数	1単位(30時間) 15回
科目の概要	人が学習し、成長・発達していくための環境や行動、対象の成長を促すための関りと学習支援を学ぶ。		
目 標	1 教育の本質と、人間生成の目的について理解する。		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☐ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト			
参考文献	講義後、資料配布 有川宏幸『発達が気になる乳・幼児のこころ育て、ことば育て-子どもを育む話100選-』ジアース 教育新社 必要に応じてビデオ教材の使用		
評 価	出席率が全体の50%であり、残りの50%は終了試験の成績により評価する		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	講義ガイダンス	人間生成論を学ぶねらい、展開についての概論	パワーポイントによる講義
2～4	対人関係の形成と 社会性の発達	対人関係形成のメカニズムについて学ぶ。また対人コミュニケーションから人間社会の特徴を理解する。	
5～7	学習レディネスと支援	教科学習におけるレディネスと、知覚の特性との関係を学ぶ。	
8～10	教育環境と養育環境	人間生成における、教育環境・養育環境の意義について学ぶ。	
11･12	社会と教育	対人支援の観点から、社会参加の意味と教育について学ぶ。	
13･14	人間行動のメカニズム	人間行動のメカニズムと特徴について学ぶ。	
15	終了試験		

科目名	人間関係論	時期	1年次　前期
講 師	松井賢二	単位(時間) 回数	1単位(15時間)8回
科目の概要	人がもつ価値観や期待を理解し、尊重することやいずれの場面においても相手の思いを考え、関係を構築するためのコミュニケーション技術を学ぶ		
目 標	共感的理解を中心にしてカウンセリングの基礎的技法を学び、その技法を応用した対人関係形成の方法を身につける		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☑ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト			
評 価	筆記試験		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	はじめに	1 授業に関するオリエンテーション	講義 演習
2	カウンセリングの定義	1 カウンセリングとは何かを説明する。	
3･4	カウンセリングにおける人間関係	1 カウンセリングにおける人間関係 について解説する。	
5～7	カウンセリングの技法	1 カウンセリングの基本的技法(受容、支持、繰り返し、明確化、質問)について解説するとともに、それを修得するための実習(ロールプレイング)を何度か行なう。 2 まとめ	
8	終了試験		

科目名	社会学	時期	1年次　後期
講 師	杉原 名穂子	単位(時間) 回数	1単位(30時間) 15回
科目の概要	看護の対象となる人間理解を深めるために、個人が所属する社会的側面、家族について学ぶ		
目 標	現代社会、現代家族のダイナミックなあり方を理解する		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☐ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト	系統看護学講座 基礎分野　社会学　医学書院		
評 価	筆記試験		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	社会とは何か	1. 現代社会を考える上でのさまざまなアプローチについて学ぶ。	講義
2	ラベリング論と意図せざる結果	1. 人々の相互行為についてラベリング論を通して考える	
3	社会関係資本とは	1. 人々の絆の問題を社会学的に検討する。	
4	社会調査の技法	1. さまざまなデータを収集する方法と倫理について学ぶ。	
5	近代社会と近代化論	1. 近代化論を通して近代社会の特徴を考える。	
6	個人化社会とは何か	1. 個人化社会の特徴を理解する。	
7	ジェンダーについて	1. ジェンダーの概念とその意義を理解する。	
8	ジェンダーとケア役割	1. ケアについて考える。	
9･10	現代日本の家族	1. 家族の規模、結婚、離婚などの現状を学ぶ。 2. 出産と少子化、親子関係について把握する。	
11	現代家族の病理	1. 家族が現在かかえている病理現象とその現状を検討する。	
12	職場と家族の問題	1. ワーク・ライフバランスを中心に労働と暮らしの問題について考える。	
13	高齢化社会をめぐって	1. 高齢化社会の現状とその中での家族のあり方を考える。	
14	地域社会、福祉と家族	1. 地域の保健、福祉、医療とそこでの家族のあり方を考える。	
15	終了試験		

科目名	地域と社会	時期	1年次　前期
講 師	坂口 淳	単位(時間) 回数	1単位(15時間)8回
科目の概要	地域で生活する多様な人々と地域社会での暮らしを学ぶ		
目 標	1 大きく変化している現代社会を理解する 2 地域住民の生活・暮らしについて理解する 3 健康な地域づくりについて理解する		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☑ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト	授業中にプリントを配布する		
参考文献			
評 価	平素の授業状況と定期的に提出を求めるレポート等の取り組み状況及び期末テストにより総合的に評価する		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	ガイダンス・私たちの生活	私たちの生活の現状について探り、健康な地域づくりについて学習する。	教室による講義
2	生活弱者の暮らしの理解	地域の外国人、高齢者などの生活弱者の生活と差別について学習する。	
3	バリアフリーとユニバーサルデザイン	①バリアフリー、ユニバーサルデザインの定義と考え方を学習する。 ②ICF の構成要素について学習する。	
4	生活環境の観察・調査	新潟県福祉のまちづくり条例について学習し、生活環境の社会的障壁(バリアフリー)について観察する力を養う。	
5	日常生活の事故と安全対策	生活に潜む危険について学び、事故防止のための安全対策について学習する。	
6	都市と病院施設	都市の仕組みについて学習し、地域インフラとしての病院施設の役割と機能について学ぶ。	
7	地球環境問題	私たちの生活と地球環境の関係について学習する。	
8	テスト	まとめ	

科目名	地域とふれあい学習	時期	1年次　後期
講 師	看護師として5年以上の実務経験を有する専任教員、新発田市歴史図書館職員　新発田市保健師	単位(時間) 回数	1単位(15時間)8回
科目の概要	新発田地域における文化と人々の暮らしを学ぶ		
目 標	1新発田地域の歴史の特徴と文化的背景を理解する 2新発田地域で生活する人々の生活を理解する		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☑ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト			
参考文献			
評 価	課題レポート等の取り組み状況などから総合的に評価する		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法	担当講師
1	新発田地域の保健・医療・福祉	1 新発田地域の保健・医療・福祉の現状 2 健康への支援と社会資源	講義	新発田市保健師
2～5	新発田市の歴史と文化	1 新発田市の歴史と特色 ・市内探検 ・歴史と文化・暮らし	市内巡り 演習	市歴史図書館職員 専任教員
6～8	地域で生活する人々の暮らし	1 新発田地域で暮らす人々の理解 ・新発田地域の人々の暮らしの中で気になること 2 新発田地域の保健・医療・福祉及び生活における課題 3 課題の意見交換	講義・演習	専任教員

科目名	心理学	時期	1年次　前期･後期
講 師	臨床心理士	単位(時間)、回数	1単位(30時間)、15回
科目の概要	人間に対する理解を深めるとともに、自己の客観的分析を学ぶ		
目 標	人間の心理や行動の基礎にある原理を理解する		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☑ 4. 連携･協働する力		
使用テキスト	系統看護学講座　基礎分野 心理学　医学書院		
技術経験録 演習項目			
評 価	筆記試験		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方法
1	心理学とは	心理学の研究対象、歴史、研究方法	講義
2	感覚と知覚	感覚･知覚のしくみとはたらき	
3	記憶	記憶のメカニズム、感覚記憶･短期記憶と作業記憶、長期記憶と忘却	
	思考、言語、知能	思考の定義･分類、問題解決、推論 言語の障害と検査 知能検査と知能障害	
4	学習	古典的条件づけ、オペラント条件づけと学習の理論、社会的学習と効果的な学習方法	
5	感情と動機づけ	感情のメカニズム、動機づけの理論	
6～8	性格とパーソナリティ	性格の理論、性格の測定	
9	社会と集団	社会的認知、態度と説得的コミュニケーション、対人関係と対人魅力、集団とリーダーシップ	
10～11	発達	発達の段階と課題、発達の要因、発達の各段階の特徴	
12～13	臨床心理	心の適応と不適応、心理療法	
14	医療･看護と心理学	患者の心理、医療職者の心のケア	
15	終了試験		

科目名	法学	時期	２年次　前期
講 師	稲田 隆司	単位(時間) 回数	１単位(15 時間) ８回
科目の概要	市民が法と関わる場面を概観しながら法学の基礎を学ぶ		
目 標	社会における法の役割について理解を深める		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☑ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト	レジュメの配布		
参考文献			
評 価	筆記試験		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	社会生活と法①	ガイダンス／社会について考える	講義
2	社会生活と法②	法による社会的紛争の解決について学ぶ	
3	憲法について考える	最高法規としての憲法の存在意義を中心に憲法について学ぶ	
4	民事法について考える	市民生活と法との関係について、民事事件を素材に学ぶ	
5	刑事法について考える	市民生活と法との関係について、刑事事件を素材に学ぶ	
6	裁判制度の基本	紛争解決の最終手段である裁判制度の基本について学ぶ	
7	裁判員制度	市民の司法参加(裁判員裁判等)の本質的な意味について学ぶ	
8	終了試験		

科目名	英 語	時期	1年次　前期
講 師	小林 サエ子	単位(時間) 回数	1単位(30時間)15回
科目の概要	看護活動に役立つ英語によるコミュニケーションを学ぶ		
目 標	看護に関する英語表現を理解する		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1. 豊かな人間力　☑ 2. 看護を実践する力　☑ 3. 探求する力　☑ 4. 連携・協働する力		
使用テキスト	Care for all – Effective Patient Communication for Healthcare workers- 田中 博晃 眞砂 薫 著　成美堂 Easy Nursing English（看単）　Gerardine McCrohan, 芝田征二著　南山堂 プリント資料		
参考文献			
評 価	筆記試験、口答試験、単語テスト、授業中の発表、出席などから総合的に評価する		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	【Pre Unit】	Introduction　*Let's Learn One Another	講義及び演習 ペアワーク、およびグループワーク等
2	【Unit 1】 Is this your first visit…?	*挨拶と窓口対応関する英単語の習得、会話の聞き取りおよび英問英答、副教材の単語テスト	
3	【Unit 2】 What's the matter…?	*身体のどこに問題があるか？に関する英単語の習得、会話の聞き取りおよび英問英答　副教材の単語テスト	
4	【Unit 3】 Take a blood sample	*採血等に関する英単語の習得、会話の聞き取りおよび英問英答	
5	【Unit 4】 Our daily routine	副教材の単語テスト *入院生活の流れに関するに英単語の習得、会話の聞き取りおよび英問英答	
6	【Unit 5】 Your lifestyle habits	副教材の単語テスト	
7	【Unit 6】 Have you had any surgery before?	*生活習慣や宗教上の制限等に関する英語表現の習得、会話の聞き取りおよび英問英答　副教材の単語テスト *病歴関する英語表現の習得、会話の聞き取りおよび	
8	【Unit 7】 Do you have any	英問英答　副教材の単語テスト *アレルギーに関する英語表現の習得、会話の聞き取りおよび英問英答	
9	allergies? 【Unit 8.】 How would you Describe	副教材の単語テスト *痛みの表現に関する英語表現の習得、会話の聞き取りおよび英問英答	
10	the pain？ 【Unit 9】 How much can you move	副教材の単語テスト *身体の機能回復を介助・援助することに関する英語表現の習得、会話の聞き取りおよび英問英答　副教材の単語テスト	
11	your legs?	*患者さんとの雑談等に関する英語表現の習得、会話の聞き取りおよび英問英答　副教材の単語テスト	
12	【Unit 12】 You're from Australia,...？	*入院患者の家族とのコミュニケーションに関する英語表現の習得、会話の聞き取りおよび英問英答　副教材の単語テスト	
13	【Unit 13】 Are you Ms. Brown? 【Unit 14】 Rehabilitation	*リハビリに関する英語表現の習得、会話の聞き取りおよび英問英答 副教材の単語テスト	
14	口答試験【Presentation】	*これまで学んだ英語表現を使ってダイアローグを作りペアで発表	
15	筆記試験	＊これまでテキストで学んだ知識に関する筆記試験	

科目名	保健体育	時期	1年次　前期
講 師	橋本強正	単位(時間) 回数	1単位(15時間) 8回
科目の概要	心と身体を一体としてとらえ、運動の意義と安全で効果的な方法を学ぶ。		
目 標	1 健康の保持増進のための体力づくりと、仲間づくりのためのレクリエーションを理解する 2 生涯にわたって運動に親しむ方法を修得する		
ディプロマ・ポリシーとの関連	☑ 1.豊かな人間力　☑ 2.看護を実践する力　☑ 3.探求する力　☑ 4.連携・協働する力		
使用テキスト			
参考文献			
評 価	平素の授業状況と課題提出		

授　業　計　画

回数	項 目	内　容	方 法
1	健康な生活と運動の必要性	オリエンテーション	講義
2～7	自己の運動機能を高める運動と社会性と協調性を必要とする運動	体育館および屋外での運動	実技
8	まとめ		